

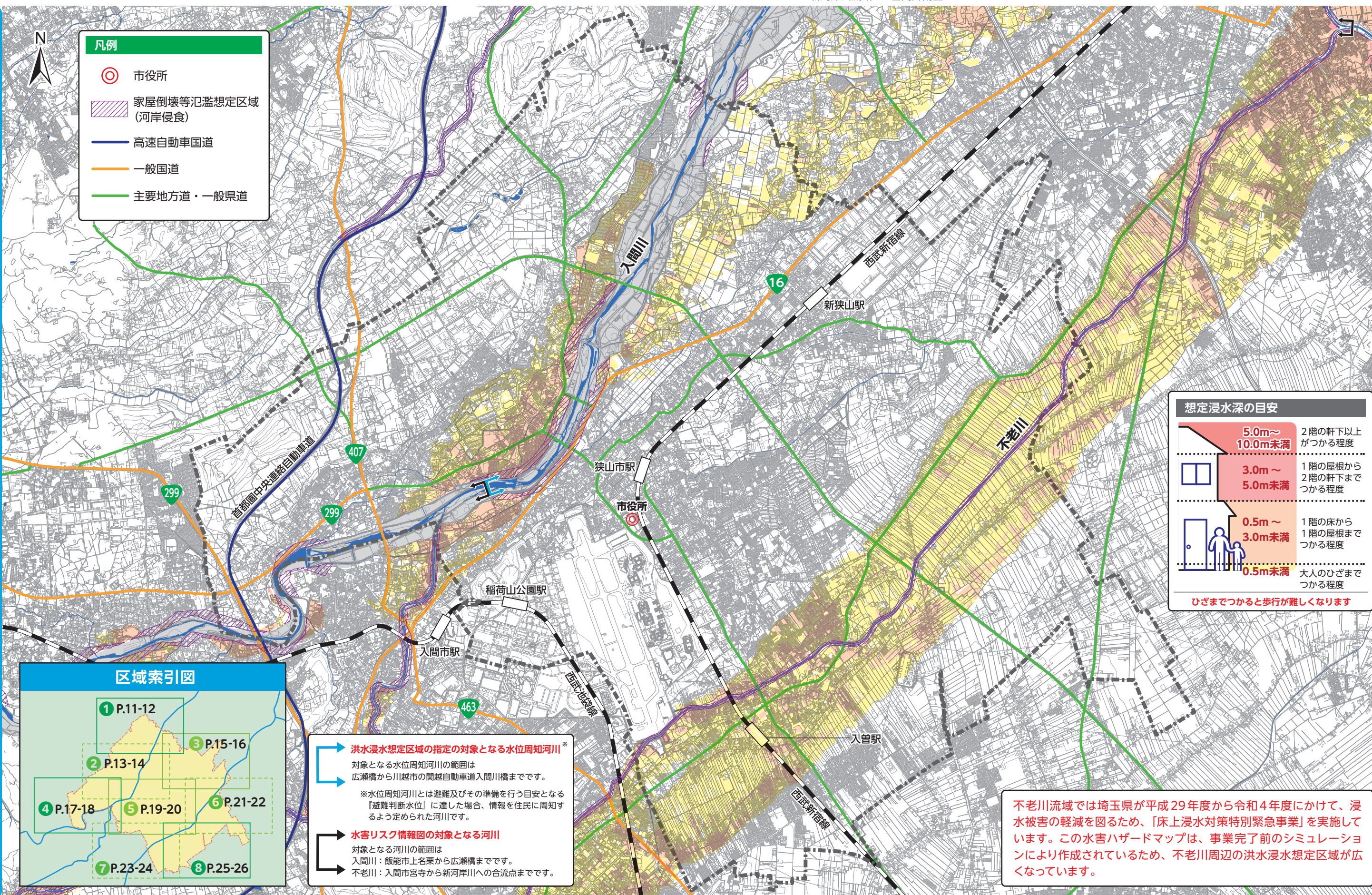
この水害ハザードマップは埼玉県が令和2年5月に公表した「荒川水系入間川流域洪水浸水想定区域図・水害リスク情報図」及び「荒川水系新河岸川流域洪水浸水想定区域図・水害リスク情報図」(※1)をもとに作成しました。この洪水浸水想定区域以外においても浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。

(※1) (1)作成主体 埼玉県県土整備部河川砂防課
(2)公表年月日 令和2年5月26日
(3)前提となる降雨
入間川流域の3日間降雨量740mm
新河岸川流域の2日間降雨量746mm

最大浸水深	
5.0~10.0m未満	0.5~3.0m未満
3.0~5.0m未満	0.5m未満

水害ハザードマップ「狭山市全域図」

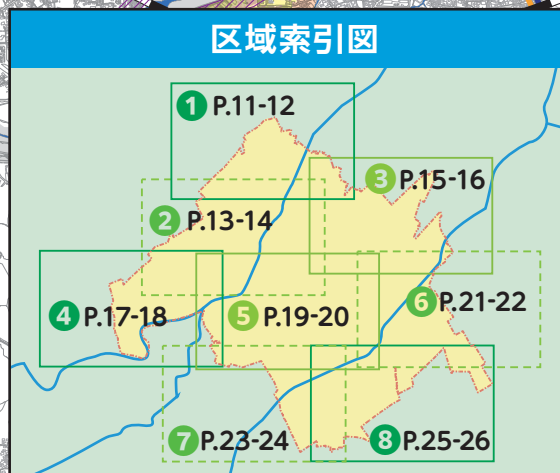
水害ハザードマップ「狭山市全域図」



凡例	
市役所	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
高速自動車国道	一般国道
主要地方道・一般県道	

想定浸水深の目安	
5.0m~10.0m未満	2階の軒下以上がつかる程度
3.0m~5.0m未満	1階の屋根から2階の軒下までつかる程度
0.5m~3.0m未満	1階の床から1階の屋根までつかる程度
0.5m未満	大人のひざまでつかる程度

ひざまでつかると歩行が難しくなります



洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川*
対象となる水位周知河川の範囲は広瀬橋から川越市の関越自動車道入間川橋までです。
※水位周知河川とは避難及びその準備を行う目安となる「避難判断水位」に達した場合、情報を住民に周知するよう定められた河川です。

水害リスク情報図の対象となる河川
対象となる河川の範囲は入間川：飯能市上名栗から広瀬橋までです。
不老川：入間市宮寺から新河岸川への合流点までです。

不老川流域では埼玉県が平成29年度から令和4年度にかけて、浸水被害の軽減を図るため、「床上浸水対策特別緊急事業」を実施しています。この水害ハザードマップは、事業完了前のシミュレーションにより作成されているため、不老川周辺の洪水浸水想定区域が広がっています。